

# VPNを利用したオンライン届出接続 条件について（詳細）

2017年3月2日 初版

2017年3月7日 更新



がん登録センター全国がん登録

National Cancer Registry



国立がん研究センター  
がん対策情報センター

National Cancer Center  
Center for Cancer Control and Information Services

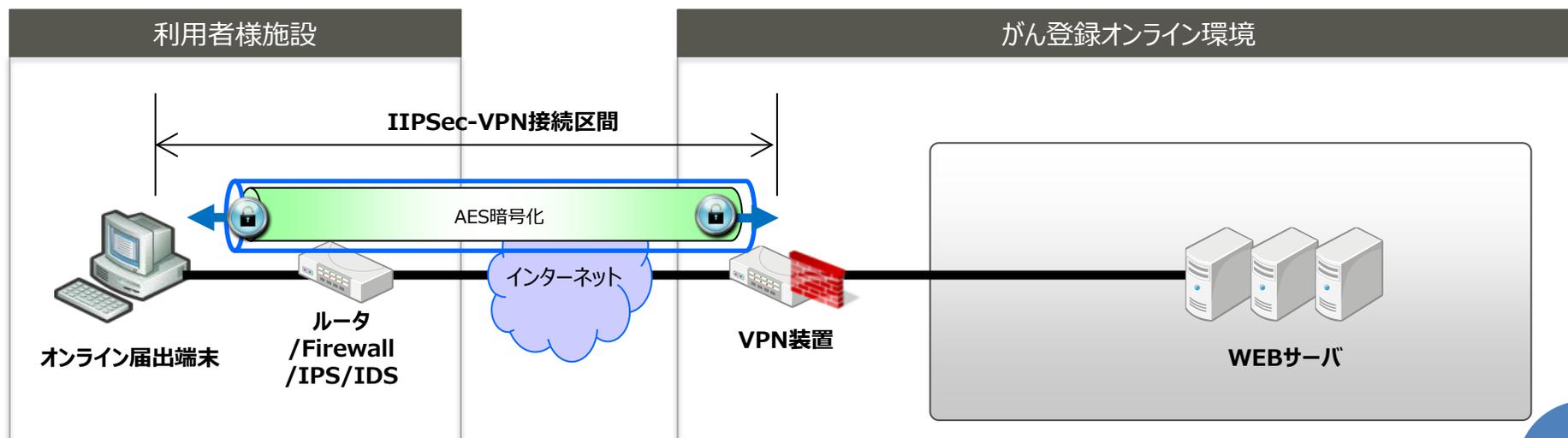
# 更新履歴



更新日付	更新内容
2017/3/2	全ページ見直しを実施
2017/3/6	ページ2：更新履歴を追加 ページ7：がん登録オンラインに必要となる通信条件を修正

がん登録オンラインの利用者様においてオンライン届出端末を準備するにあたり、次のような要件がございます。

1. 通信回線要件を満たしていること
2. 端末スペック要件を満たしていること
3. 利用施設内の通信要件を満たしていること



がん登録オンラインを利用する上での通信回線要件を以下の通り記載します。

## (1) 光ファイバーケーブルを利用したインターネットブロードバンド回線（光回線）

推奨環境はNTT回線（フレッツ光）とするが通信要件を満たしているのであれば他キャリア回線でも可能とする。

## (2) 経路においてIPSec-VPN(IPSec+IKE)が利用できること

経路とは、回線（NTTのレッツ光等のキャリア）、インターネットサービスプロバイダ（ISP）を指します。不明な場合は、契約している回線業者、インターネットサービスプロバイダにお問い合わせ下さい。

【ご参考：がん登録オンラインの通信回線要件を満たせない回線】

- 電話回線を利用したインターネット接続サービス（「ISDN」や「ADSL」）
- 携帯電話回線を利用したインターネット接続サービス
- CATV（「ケーブルテレビ」）を利用したインターネット回線
- 公衆無線LAN回線
- 施設専用（「専用線」）回線
- 閉域網（「IP-VPN網」）を利用した回線

がん登録オンラインを利用する上での端末要件を以下の通り記載します。

### (1) 以下に記載するOS,HDD空き容量の要件を満たしていること

- ・Windows7 SP1 以降
- ・Windows8.1 (ただしRTを除く)
- ・Windows10
- ・OS X (10.10 / 10.11 ), MacOS (10.12 )  
(Windows版はHDDの空き容量100MB以上、OS X, MacOS版はHDDの空き容量50MB以上が必要)

### (2) . 競合する可能性が高いソフトウェアがインストールされていないこと。

次頁の別表に記載されたソフトウェアがインストールされている場合は、VPNソフトウェアの動作を阻害したりインストールそのものを失敗させる事が判明しています。

これら別表のソフトウェアがインストール済みの場合は、VPNソフトウェアのインストールによりオンライン届出端末でエラーが発生して使用不可な状態に陥る可能性があり、オンライン届出端末業務が動作しない可能性があります。

## 2. 端末要件



### 別表：VPNソフトウェアとの競合もしくは動作を阻害することが判明しているソフトウェア一覧

1. Adobe and Apple—Bonjour Printing Service
  - Adobe Creative Suite 3
  - Bonjour Printing Service
  - iTunes
2. AT&T Communications Manager Versions 6.2 and 6.7
  - AT&T Sierra Wireless 875 card
3. AT&T Global Dialer
4. Citrix Advanced Gateway Client Version 2.2.1
5. Firewall Conflicts
  - Third-party firewalls can interfere with the firewall function configured on the ASA group policy.
6. Juniper Odyssey Client
7. Kaspersky AV Workstation 6.x
8. McAfee Firewall 5
9. Microsoft Internet Explorer 8
10. Microsoft Routing and Remote Access Server
11. OpenVPN client
12. Load balancers
13. Wave EMBASSY Trust Suite
14. Layered Service Provider (LSP) Modules and NOD32 AV
15. EVDO Wireless Cards and Venturi Driver
16. DSL routers
17. CheckPoint and other Third-Party Software such as Kaspersky
18. Virtual Machine Network Service Drivers

### 3. 利用施設内の通信要件が満たされていること



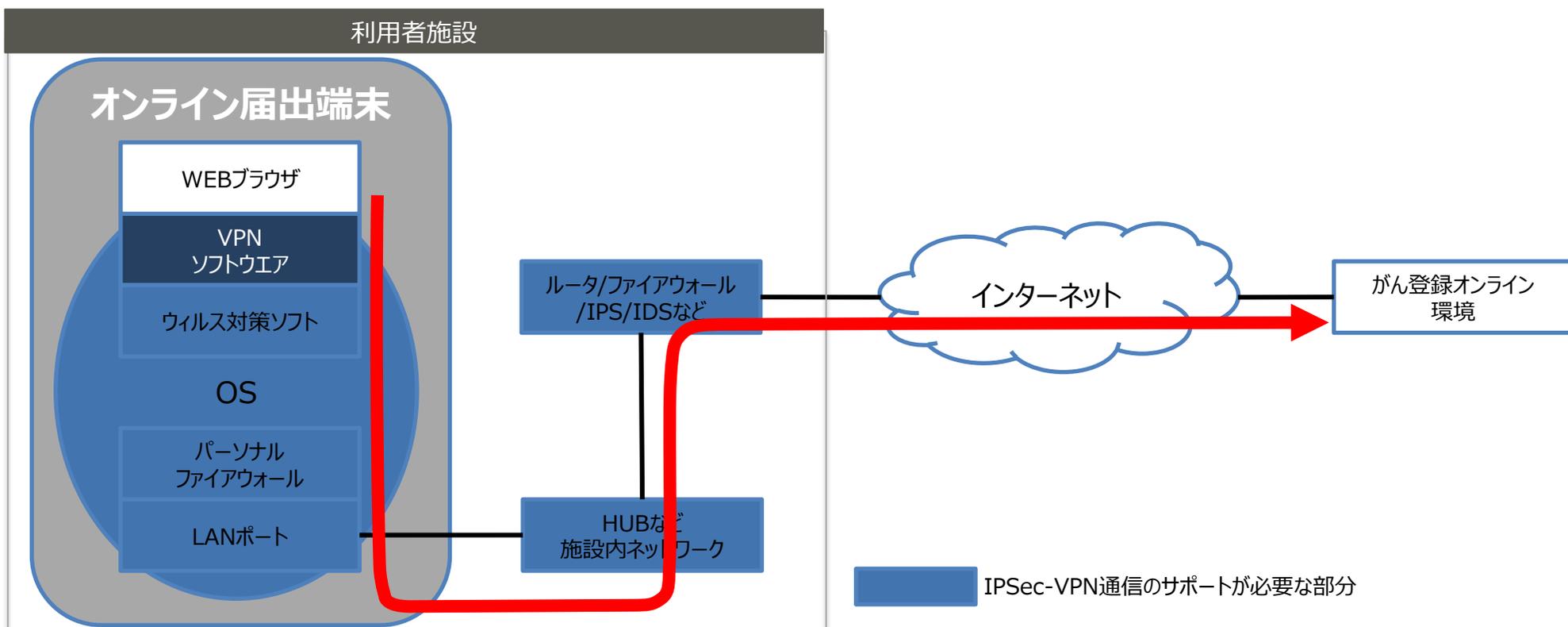
(1)オンライン届出端末からインターネットへの接続経路上に存在する利用施設の機器にてIPSec-VPNを利用した通信をサポートしていること。

オンライン届出端末からがん登録オンライン環境までの区間をIPSec-VPNによる接続を行うことによりデータの秘匿性を確保します。

以下に示す接続概要図で利用者施設に該当する「VPNソフトウェアからインターネットまでの接続区間」に存在するすべての要素でIPSec-VPNによる通信をサポートしている必要があります。

詳細な通信要件は、次頁に示す。

#### 【接続概要図】



### 3. 利用施設内の通信要件が満たされていること



(2)がん登録オンラインを利用する上での通信要件を以下の通り記載します。

がん登録オンラインに必要な通信条件について

プロトコル	送信元port (オンライン届出端末) ※ 1	方向	送信先port (がん登録オンライン システム) ※ 2	備考
TCP	Any	OUT	443	AnyConnect IPsec (IKEv2)
UDP	Any	OUT	500	ISAKMP
UDP	500	IN	Any	ISAKMP
UDP	Any	OUT	4500	IPSec over UDP
UDP	4500	IN	Any	IPSec over UDP
IP (50)	-	BOTH	-	ESP

※ 1 送信元のオンライン届出端末を指定し通信制御を実施しても問題ありません。

※ 2 がん登録オンラインで利用するグローバルIPアドレスを指定する場合は以下のアドレスを指定願います。

・VPN接続装置 : 219.97.232.64

#### IPアドレス変換に伴う注意事項について

一般的なインターネットアクセスでは、施設内のプライベートIPアドレスを付与された端末機などから外部のグローバルIPアドレスで構成された様々なサービスを利用するにあたり、ルータの内部で**NAT**や**NAPT**などと呼ばれるアドレス変換を行っています。

詳細な方式はルータのメーカー各社により異なっており、そのため様々な呼称で呼ばれています。

VPNソフトウェアでは「NAT Traversal」と呼ばれる技術を利用してIPアドレス変換の影響を回避して通信を成立させます。